学校番号	1008

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語会話	2	第３学年	文英堂　“My Passport” 文英堂　“My Passport Workbook”

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語会話は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う授業です。そのため、相手の話を聞いて理解したり、場面や目的に応じて適切に応答したりする言語活動を多く行います。また、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどを場面や目的に応じて適切に伝える活動を英語で行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・英語のリズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりしましょう。また、ジェスチャーなどの非言語的なコミュニケーション手段の役割を理解し、場面や目的に応じて適切に用いることを心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語会話」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合うなどして結論をまとめることが出来る。 与えられた条件に合わせて伝えたい内容を整理して、論理的に即興で話すことが出来る。（目安120秒スピーチ） 多様な考え方が出来る話題について、立場を決めて意見をまとめ、互いに合意できる部分と出来ない部分を整理して話すことが出来る。 身近なトピック（学校・趣味・将来の希望）について、簡単な英語を幅広く使って意見を表明し、情報を交換することが出来る。	プレゼンテーション・ディベート 音声テスト	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、読み手や目的に応じてまとまりのある文章を書くことが出来る。 効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理し、複数の段落で書くことが出来る。 自分がやりたいと思っていることの説明や理由を論理的に整理して読み手にわかりやすく書くことができる。 自分の書いた英文を、文法や語法の添削だけでなく、よりよい表現や書き方を検討しながら書き直すことが出来る。	ライティングテスト 定期考査	事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを適切に理解したり、概要や要点を正確に捉えたりすることが出来る。 講義形式の自然なスピードで話された２００語程度の英文を数回聞けばほぼ正確に理解できる。 リスニング活動に出てくる、ある程度の長さで複数の話題が含まれた話や会話を聞いて、主題と詳細情報を区別しながらほぼ理解できる。 教室で用いられる英語は、自然なスピードで話されてもほぼ理解でき、多少内容が複雑なものであっても、即座に反応することが出来る。	リスニングテスト 定期考査	説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を自ら選択して主体的に行うことが出来る。 パラグラフの内容を限られた時間内で概要把握できるほか、パラグラフ相互の関係もふまえた上で全体の流れを捉えることが出来る。 やや長めの物語やエッセイを辞書を頻繁に引かなくても、ある程度未知語を推測しながら全体を読み通し、あらすじや要点を理解することが出来る。 説明文や評論などの論理的な英文を、文章の構成や筆者の主張、図表との関連に注意しながら内容を的確に理解できる。 英文の内容の理解が十分であり、理解した内容が聞き手に伝わるようにポーズやスピードに工夫を凝らした音読が出来る。	リーディングテスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4時間)	本課の場面は，ホストファミリーが滞在中の留学生を初対面の客と会話をさせる設定である.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・基本的な「自己紹介」のしかたに積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する. ・「自己紹介」の発表において積極的に伝えようとする態度を評価する.
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「紹介する」「職業をたずねる」ことができる. ・会話の内容を簡単な文章にまとめることが出来る.	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する. ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる.	・簡単な文を使って，「紹介する」「職業をたずねる」ことができる.	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する. ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する.
		「外国語理解の能力」			
		・日常会話の中の情報を誤解なく把握できる. ・自己紹介に関する基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする. ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う.	・日常会話の中の情報を誤解なく把握できる. ・自己紹介に関する基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する. ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する.
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・初対面のあいさつや互いに自己紹介をする場面で，「紹介する」「職業をたずねる」表現を理解する.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句) を定着させる.	・「紹介する」「職業をたずねる」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.
Lesson 2 (4時間)	本課の場面はホテルである. TALK IT U P は，海外のホテルでチェックインをす	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・「ホテルで交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する.

	る設定.				
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「依頼する」「時間をたずねる」ことができる. ・ホテルにある備品や設備などを正確に筆記できる.	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する. ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる.	・簡単な文を使って，「依頼する」「時間をたずねる」ことができる. ・ホテルにある備品や設備などを正確に筆記できる.	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する. ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する.
		「外国語理解の能力」			
		・ ホテル内の会話のやりとりで情報を誤解なく把握できる. ・ホテルにおける基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする. ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う.	・ ホテル内の会話のやりとりで情報を誤解なく把握できる. ・ホテルにおける基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する. ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する.
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・フロント係とのやりとりで名前や宿泊日の確認などが展開される中、「依頼する」「時間をたずねる」ことを機能表現として学ぶ.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し、語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる.	・「依頼する」「時間をたずねる」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.
Lesson 3 （ 8 時間）	本課の場面は観光案内所である.海外の観光案内所で目的地までの道順をたずねる設定. 発表では「家族」「好きな人物」などを写真を用いて位置を示しながら紹介する.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・「観光案内所で交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する.
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「行き方をたずねる」「所要時間をたずねる」ことができる. ・行先や施設，時間，金額などを正確に筆記できる. ・人物の特徴を，外見や職業，性格，趣味などで説明する.	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する. ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる. ・写真を提示しながら Show&Tell の 1 分間スピーチを行う.	・簡単な文を使って，「行き方をたずねる」「所要時間をたずねる」ことができる. ・行先や施設，時間，金額などを正確に筆記できる. ・人物の特徴や名前の由来などを説明することが出来る.	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する. ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する. ・１分間スピーチの発表を評価する.
		「外国語理解の能力」			
		・ 観光案内所でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・観光案内所における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする. ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う.	・ 観光案内所でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・観光案内所における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する. ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する.
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・観光案内所での代表的な会話の一例に触れながら，「行き方をたずねる」「所要時間をたずねる」ことを機能表現として学ぶ.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる.	・「行き方をたずねる」「所要時間をたずねる」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.
Lesson 4 （ 4 時間）	本課の場面は郵便局である. 海外の郵便局で，日本にはがきや荷物を送るのに必要な物を購入するという設定.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・「郵便局や銀行で交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する.
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「希望を伝える」「提案する」ことができる. ・ 物品や金額などを正確に筆記できる.	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する. ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる.	・簡単な文を使って，「希望を伝える」「提 案する」ことができる. ・ 物品や金額などを正確に筆記できる.	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する. ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する.
		「外国語理解の能力」			
		・ 郵便局や銀行でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・郵便局や銀行における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする. ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う.	・ 郵便局や銀行でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・郵便局や銀行における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する. ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する.
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・係員とのやりとりで価格やサイズの確認などが展開される中，「希望を伝える」「提案する」ことを機能表現として学ぶ.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる.	・「希望を伝える」「提案する」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.
Lesson 5 （ 4 時間）	本課の場面はファーストフード店である.海外のファーストフード店で食べ物を注文する設定.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・「飲食店で交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する.
		「外国語表現の能力」			
		・ 簡単な文を使って，「注文する」「料金をたずねる」ことができる. ・ 食べ物や数字などを正確に筆記できる.	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する. ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる.	・ 簡単な文を使って，「注文する」「料金をたずねる」ことができる. ・ 食べ物や数字などを正確に筆記できる.	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する. ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する.
		「外国語理解の能力」			
		・ 飲食店でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・ 飲食店における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする. ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う.	・飲食店でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・飲食店における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する. ・ディクテーションやリスニング問題

					で内容を理解しているか判断する.
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・注文から支払いまでの一連の会話を店員と交わす中で,「注文する」「料金をたずねる」ことを機能表現として学ぶ.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる.	・「注文する」「料金をたずねる」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.
Lesson 6 （ 8 時間）	本課の場面は買い物である. 海外の洋服店でジャケットを購入しようとする設定. 学校生活について英語で説明することを想定して「制服」と「学校行事」を扱う.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・「買い物をするときの会話」に積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する.
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って,「サイズや色をたずねる」「試着許可を求める」ことができる. ・物品や色，サイズなどを正確に筆記できる. ・本校の「制服」「学校行事」について説明する発表を行う.	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する. ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる. ・本校の「制服」「学校行事」について１２０ワード以上の説明文を書き、発表する.	・簡単な文を使って,「サイズや色をたずねる」「試着許可を求める」ことができる. ・ 物品や色，サイズなどを正確に筆記できる. ・日本の学校生活について適切な表現を用いながら説明することができる.	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する. ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する. ・発表において表現・文法、内容、発表の仕方等の観点から評価を行う.
		「外国語理解の能力」			
		・店でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・店における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・TALK IT U P の会話をディクテーションする. ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う.	・店でのやりとりの中で情報を誤解なく把握できる. ・店における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる.	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する. ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する.
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・店に入ってから気に入った服を試着するまで，店員とのやりとりが展開される中,「ほかの（サイズや)色があるかたずねる」「試着してもよいかたずねる」ことを機能表現として学ぶ.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる.	・「サイズや色をたずねる」「試着許可を求める」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.
Lesson 7 （ 4 時間）	本課の場面は交通機関である.海外の駅で迷ってしまったという設定.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する.	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る.	・「駅で交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている.	・ペアでの言語活動を観察する.
		「外国語表現の能力」			

		・簡単な文を使って，「場所をたずねる」「アドバイスをする」ことができる． ・交通機関や行先などを正確に筆記できる．	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する． ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる．	・簡単な文を使って，「場所をたずねる」「アドバイスをする」ことができる． ・交通機関や行先などを正確に筆記できる．	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する． ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する．
		「外国語理解の能力」			
		・駅などでたずねるときに情報を誤解なく把握できる． ・駅における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・TALK IT U P の会話をディクテーションする． ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う．	・駅などでたずねるときに情報を誤解なく把握できる． ・駅における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する． ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する．
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・通行人とのやりとりで行き先と行き方の確認が展開される中、「場所をたずねる」「アドバイスをする」ことを機能表現として学ぶ．	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う． ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる．	・「場所をたずねる」「アドバイスをする」といった基本的な表現を理解している．	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する．
Lesson 8 （ 4 時間）	本課は「助けを得る」場面である．海外の病院で診察をしてもらう設定．	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する．	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る．	・「病院や薬局で交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている．	・ペアでの言語活動を観察する．
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「相手の様子をたずねる」「言いかえる」ことができる． ・体の部位や症状などを正確に筆記できる．	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する． ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる．	・簡単な文を使って，「相手の様子をたずねる」「言いかえる」ことができる． ・体の部位や症状などを正確に筆記できる．	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する． ・会話内容から日記などの短い文章を書か　せ評価する．
		「外国語理解の能力」			
		・病院や薬局での会話で情報を誤解なく把握できる． ・病院や薬局における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする． ・TRY IT OUT で，ALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う．	・病院や薬局での会話で情報を誤解なく把握できる． ・病院や薬局における基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する． ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する．
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・医師とのやりとりで症状を伝え，処方を受けるという一連の診察の流れが展開される中，「相手の様子をたずねる」「言いかえる」ことを機能表現として学ぶ．	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う． ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる．	・「相手の様子をたずねる」「言いかえる」といった基本的な表現を理解している．	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する．
Lesson 9	本課の場面は	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

（4時間）	外出である．学校で週末の予定を話す設定．	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する．	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る．	・「友達を行事に誘うときの会話」に積極的に取り組もうとしている．	・ペアでの言語活動を観察する．
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「誘う」「念を押す」ことができる． ・行動を示す表現などを正確に筆記できる．	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する． ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形にまとめる．	・簡単な文を使って，「誘う」「念を押す」ことができる． ・行動を示す表現などを正確に筆記できる．	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する． ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する．
		「外国語理解の能力」			
		・友達を誘う会話の中で情報を誤解なく把握できる． ・友達と行事について話す基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする． ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う．	・友達を誘う会話の中で情報を誤解なく把握できる． ・友達と行事について話す基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する． ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する．
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・友達同士が週末の外出予定について会話する場面で，交通手段や待ち合わせの時間・場所の確認など，「誘う」「念を押す」ことを機能表現として学ぶ．	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し，語句の入れ替え練習を行う． ・ワークブックを使用し，教科書の表現や語(句）を定着させる．	・「誘う」「念を押す」といった基本的な表現を理解している．	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する．
Lesson 10 （10時間）	本課の場面は空港と飛行機内である．海外の空港でチェックインをする設定．	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を作り練習する．	・TALK IT U P で類似した会話練習をペアで行い、与えられた図表などから生徒自ら必要な情報や答を選んでダイアログを作る．	・「空港で交わされる会話」に積極的に取り組もうとしている．	・ペアでの言語活動を観察する．
		「外国語表現の能力」			
		・簡単な文を使って，「好ましくないことを伝える」「理由をたずねる.1 ことができる． ・空港での行動を示す表現を正確に筆記できる．	・TALK IT U P の会話練習をペアで行い、テキストを見ないで会話する． ・TRY IT OUT の応用会話内容を日記（レポート）の形　にまとめる．	・簡単な文を使って，「好ましくないことを伝える」「理由をたずねる」ことができる． ・空港での行動を示す表現を正確に筆記できる．	・ペアでの会話の暗唱テストを実施する． ・会話内容から日記などの短い文章を書かせ評価する． ・発表において表現・文法、内容、発表の仕方等の観点から評価を行う．
		「外国語理解の能力」			
		・空港内の会話の中で情報を誤解なく把握できる． ・空港内で起こる基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ TALK IT U P の会話をディクテーションする． ・TRY IT OUT で，TALK IT U P とは異なったホストファミリーとの会話練習を行う．	・空港内の会話の中で情報を誤解なく把握できる． ・空港内で起こる基本的な会話を読んで，正しく理解することができる．	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する． ・ディクテーションやリスニング問題で内容を理解しているか判断する．
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・受付係とのやりとりで飛行機の遅延情報とチェックイン方法が伝えられる中,「好ましくないことを伝える」「理由をたずねる」ことを機能表現として学ぶ.	・KEY EXPRESSIONS の 2 つの機能表現を反復し,語句の入れ替え練習を行う. ・ワークブックを使用し,教科書の表現や語(句) を定着させる.	・「好ましくないことを伝える」「理由をたずねる」といった基本的な表現を理解している.	・小テストや定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかどうかを判断する.